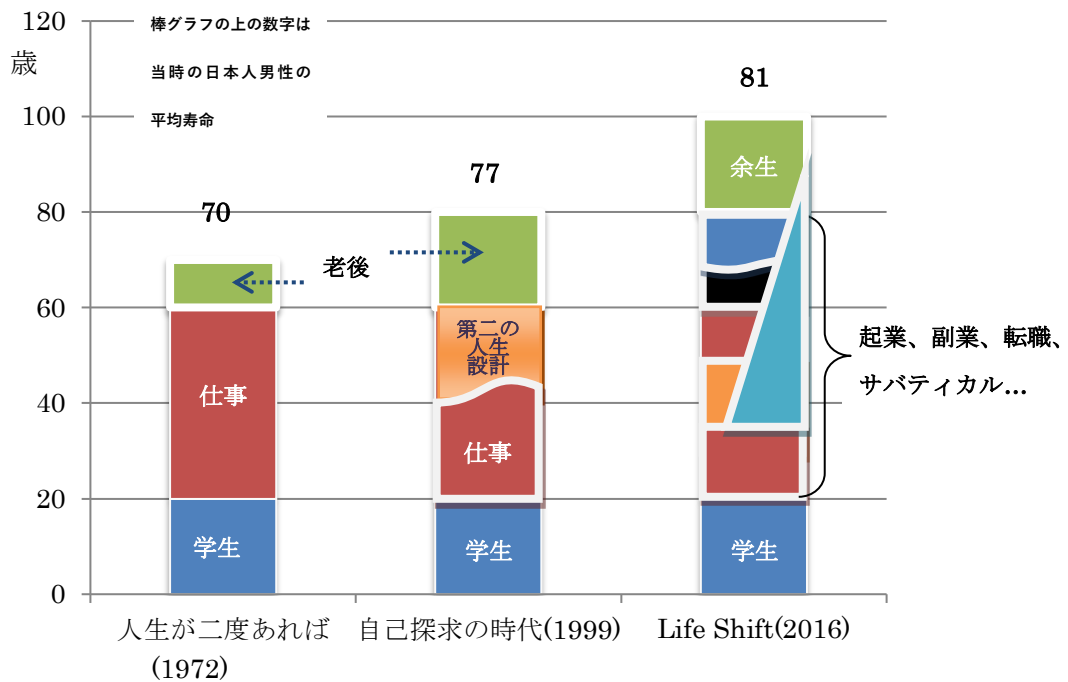


私の働き方改革

—自分の人生を自分で設計することに遅ればせながら気づく—



「人生」のイメージの度々の変化

- ・ 井上陽水 「父は今年 2 月で 65。…人生が二度あればもっと楽しめるのに…」 (18 歳)
- ・ ドラッカー 「ほとんどの人間にとって、労働とは肉体労働を意味していた時代には、第二の 人生を 考える必要はなかった。…だが、あと 20 年、25 年は働ける。したがって、第二の人生 を設計する ことが必要となる。」 (42 歳)
- ・ グラットン 「人生は 100 年。これまでの 3 ステージ型からマルチステージ型に変わる…。 豊かな人生を送るにはこれまでとは違った人生設計が必要…」 (59 歳)

「意図せざる転職」三度でようやく覚醒

1979 年明治乳業 (株) 入社

2009 年、70 年間違う会社であった明治製菓 (株) と明治乳業 (株) が経営統合

2011 年には事業を「食品」の (株) 明治と「医薬品」の Meiji Seika ファルマ (株) に再編成

- ・ 2012 年菓子部門 Meiji Seika Singapore (乳製品→菓子) へ異動 (マーケティング→マネジメント)
- ・ 2016 年 Meiji Seika ファルマ (株) (食品→医薬品) へグループ内異動 (マネジメント→ガバナンス)

気がつけば「乳業メーカーでマーケティング」していた人間が「医薬品メーカーでガバナンス」

60 歳：「自分はこれから何をやって生きていきたいのか、どうやって社会に貢献したいのか？」を 明確 にしなければ…

⇒これからは自分の人生は自分で設計できるし、そうしなければ 100 年人生を自分らしく 働けないし、生きて行けない！

⇒①ドラッカーを深く学び ②マーケティングとイノベーションを学び直し 75 歳まで働き 続ける